

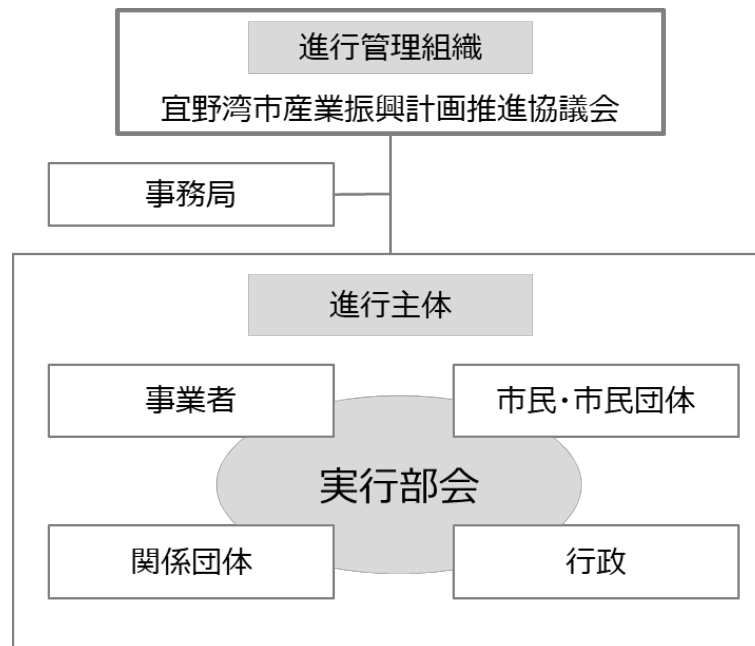
## 第 4 章 計画の推進



## 第4章 計画の推進

### (1) 推進体制

本市の産業振興を進めるにあたり、行政、関係団体、事業者、市民・市民団体が「ヒト・モノ・情報が集まる 賑わいあふれ 活気のある 自立した経済の都市<sup>まち</sup>」を本市の目指すべき産業都市像として認識し、それぞれが果たすべき役割のもと、相互に連携、協力する協働の取り組みが重要です。そのために、行政、関係団体、事業者、市民・市民団体が一体となり推進していきます。



#### 宜野湾市産業振興計画推進協議会

本計画の策定組織でもある宜野湾市産業振興計画推進協議会が計画策定後の取り組みについて進行管理を行う役割を担います。また、取り組みの進捗状況や社会情勢の変化等を勘案し、必要に応じて取り組みを見直す機能も有します。

#### 実行部会

実行部会は、取り組みの実施にあたり具体的な方法等を検討し、取り組みを実施する役割を担います。実行部会は課題に応じて組織され、庁内各部署や国・県をはじめ関係市町村や関係機関、事業者および市民との協議・調整役としての「行政」、情報発信や PR 活動等の産業振興の一翼を担い、実施に向けて中心的な役割を果たす「関係団体」、産業振興の主体的役割を担う「事業者」、「市民・市民団体」が参加します。

#### 事務局の役割

庁内関係部課と横断的に連携を図り、取り組みの実施に必要な部会の組織立上げと運営支援を行います。推進協議会に対しては、部会での活動内容の報告を行うなど、推進協議会および部会の運営支援や協議・調整を行います。

## (2) 進行管理

本計画の目標を達成するため、PDCA マネジメントサイクルの考え方のもとで計画の進行管理を行います。

PDCA マネジメントサイクルとは、計画(Plan)→実行(Do)→確認(Check)→改善(Action)という一連のプロセスを回すことで、取り組みを効率的、効果的に実施するための手法の一つです。

このように、PDCA を繰り返すことで、本計画をより計画的かつ効果的に運用することを目指します。

